「ひなんマップ」を作ってみよう！

～「柏市web版 防災・ハザードマップ」 印刷機能について～

印刷機能では，画面に表示されている地図を印刷するだけでなく，各ご家庭に合わせたオリジナルの地図を作成することができます。避難場所や避難ルート等について家族会議を開き，「わが家のひなんマップ」を作成して，いざという時に備えておきましょう。

柏市総務部防災安全課

メニュー

1.印刷方法

2.ひなんマップを作る

3.ひなんマップを活用する

1．印刷方法

1. 印刷方法

手順① ひなんマップの災害種別を選択します。

【地震・洪水(想定最大規模)・洪水(浸水継続時間)・土砂災害】

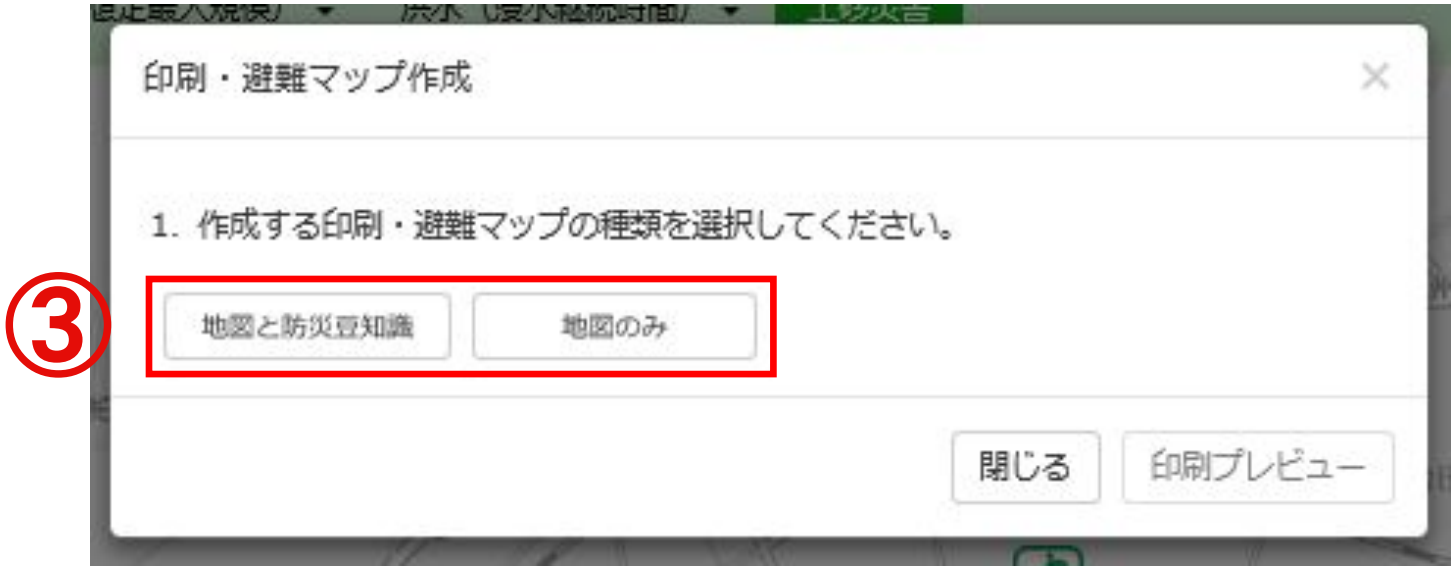
手順② 「マップ印刷」 をクリックします。

1．印刷方法

手順③　どちらかを選択します。

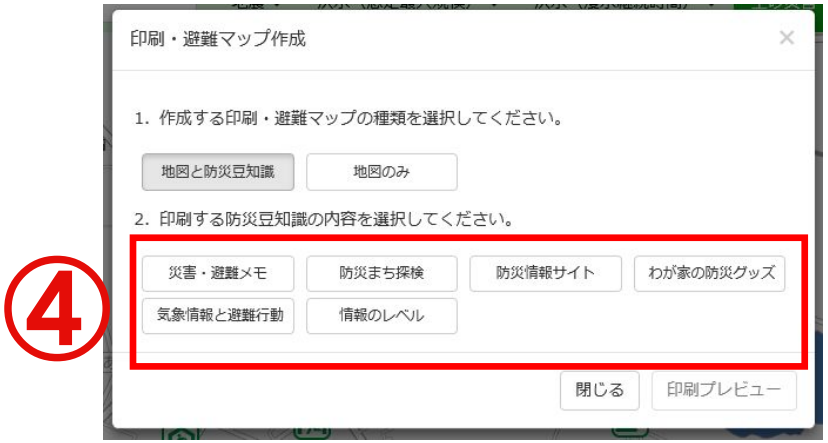
※「地図と防災豆知識」を選択した場合　・・・　６ページ

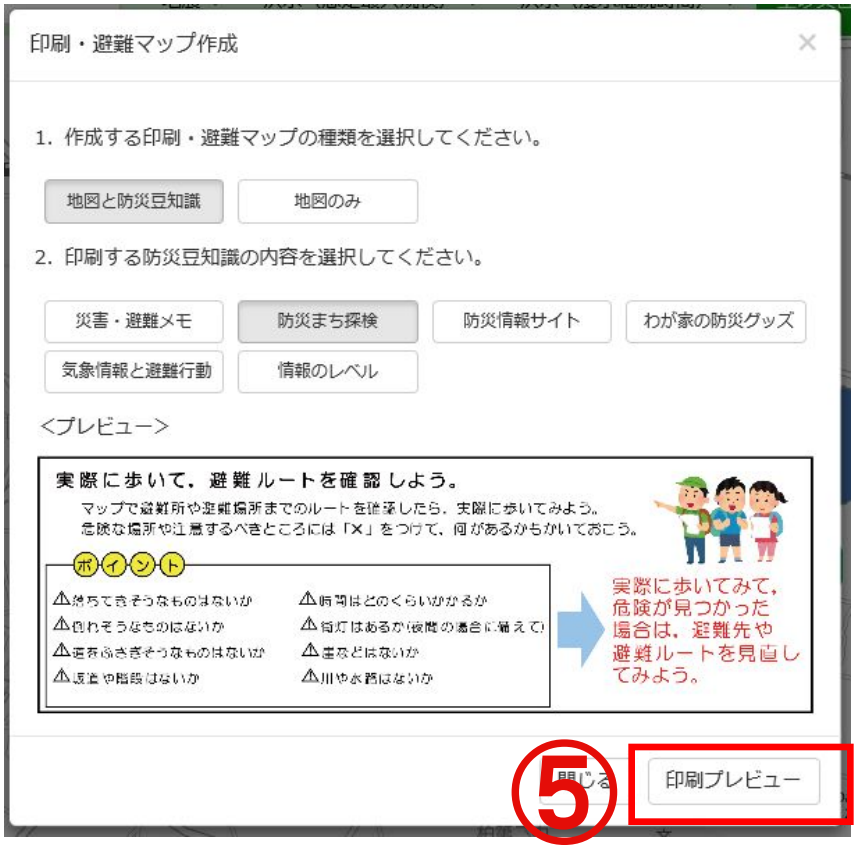
「地図のみ」を選択した場合　・・・　８ページ



1. 印刷方法

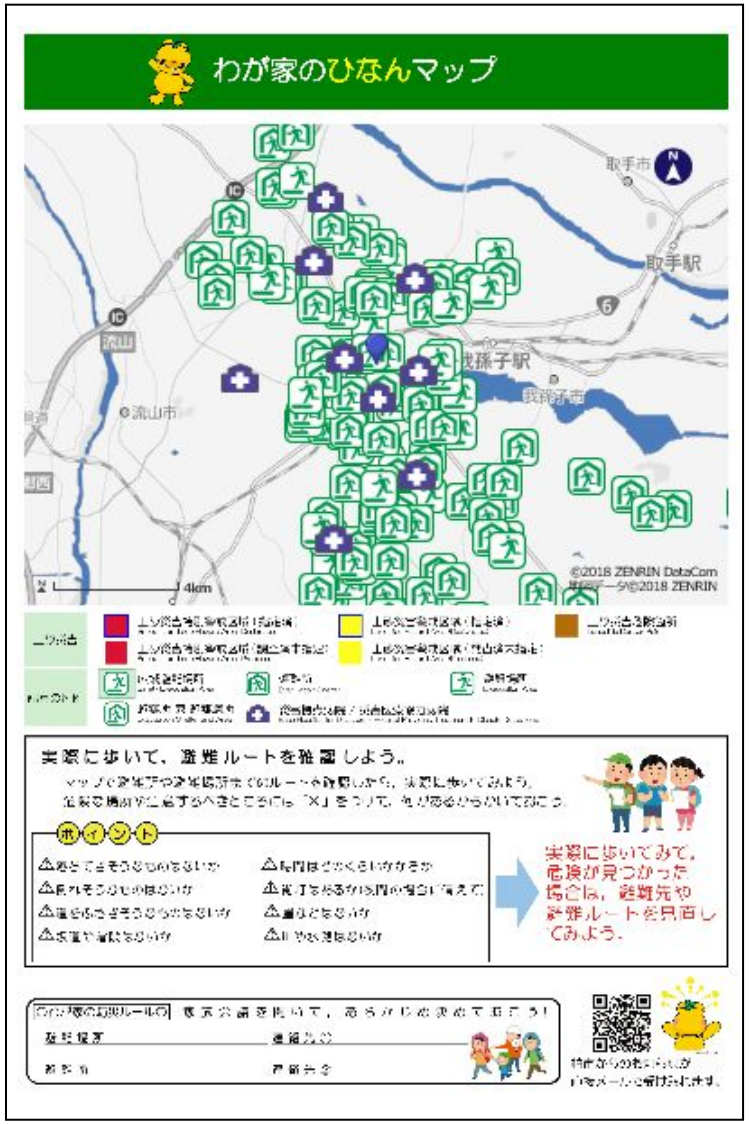
手順④　印刷する防災豆知識の種類を選択します。





手順⑤　印刷プレビューを選択してください。

1. 印刷方法



手順⑥

印刷プレビューを押すと

印刷イメージが表示されます。

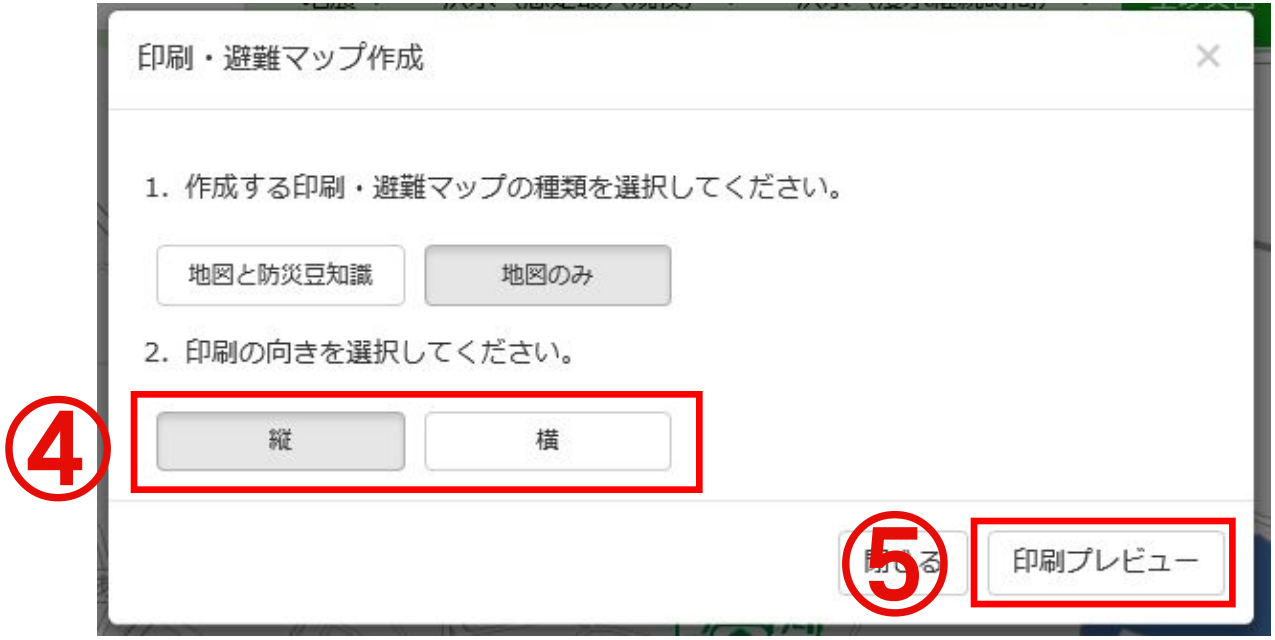
ブラウザの印刷機能を利用して

印刷してください。

1．印刷方法

※「地図のみ」を選択した場合

手順④　印刷の向きを選択します。



手順⑤　印刷プレビューを選択してください。

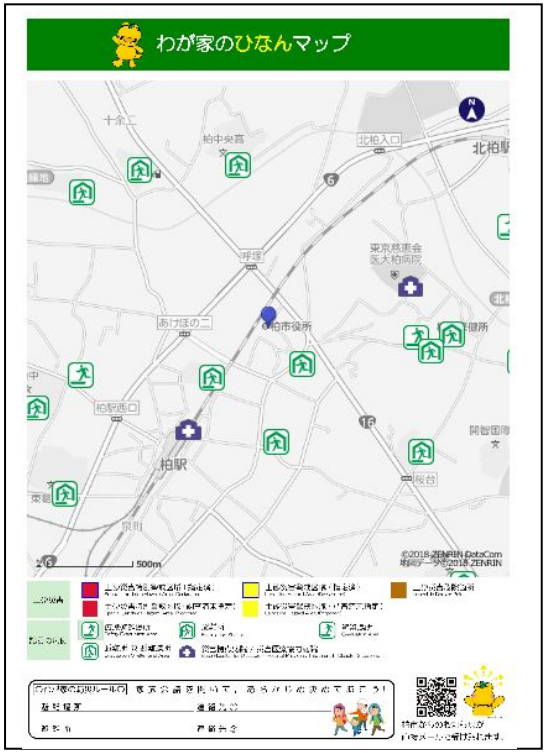
1. 印刷方法

手順⑥

印刷プレビューを押すと印刷イメージが表示されます。

ブラウザの印刷機能を利用して印刷してください。

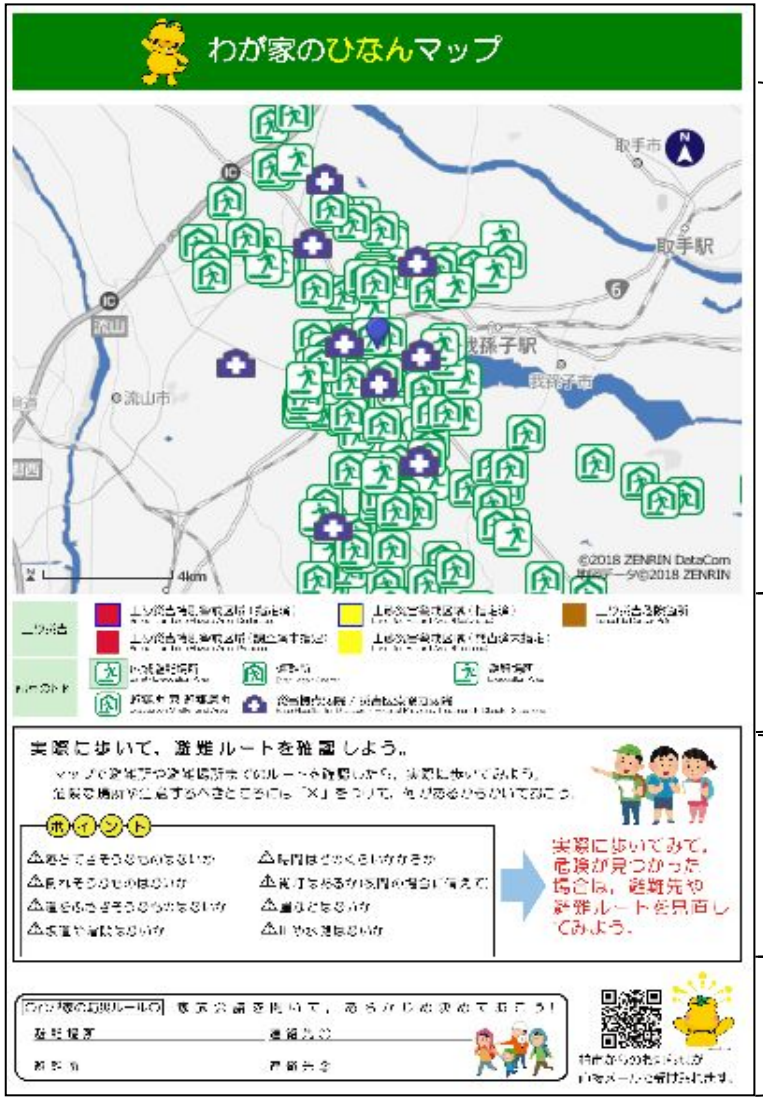
たてイメージ



よこイメージ

2. ひなんマップを作る

2. ひなんマップを作る



ひなんマップの構成

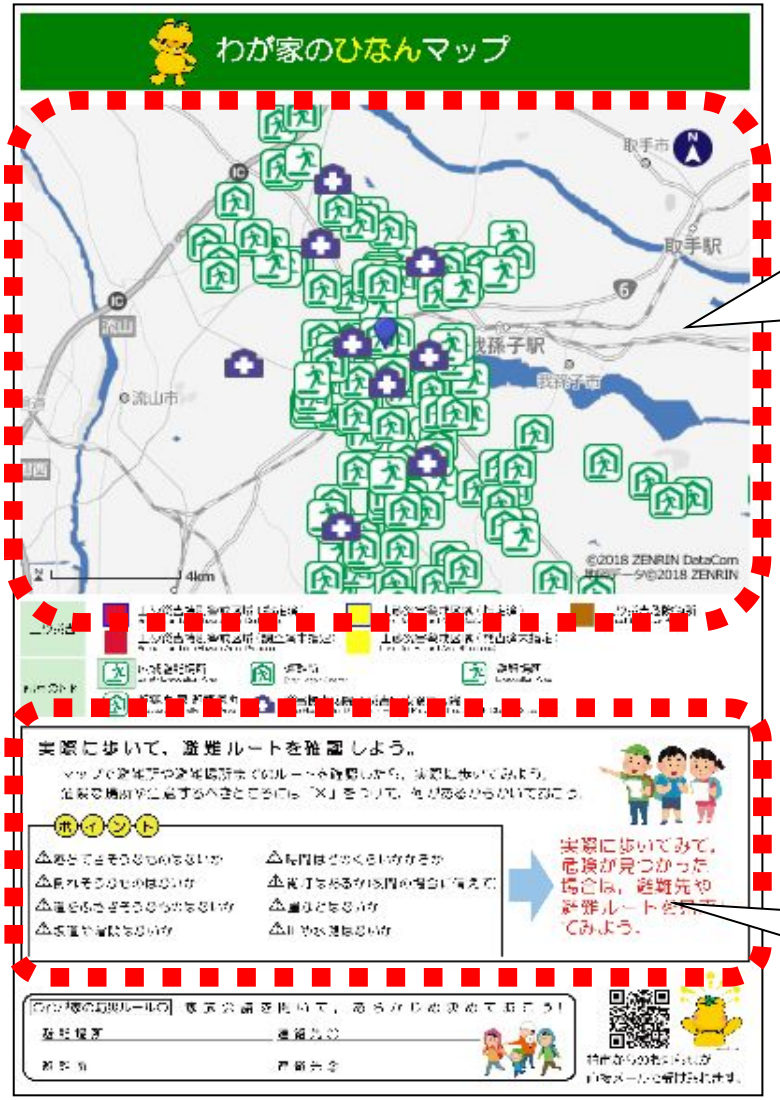
・災害ごとの危険箇所や避難場所，防災設備等を示した地図が表示されます

・地図上に出てくる記号の説明が表示されています

・6種類の「防災豆知識」の中から選択していただいたものが表示されます
（例：防災まち探検，防災情報サイト，わが家の防災グッズ等）

・避難先や連絡先が記入できます
・かしわメール配信サービスのQRコードが表示されています

2. ひなんマップを作る



地図の調整

・地図上でドラッグ，スクロールを行い，移動や拡大・縮小して印刷する範囲を調整します

・アイコンをクリックすると，その施設の情報（名称，所在地，連絡先等）の確認ができます

防災豆知識の選択

・6種類の「防災豆知識」の中から選択された情報が，表示されます

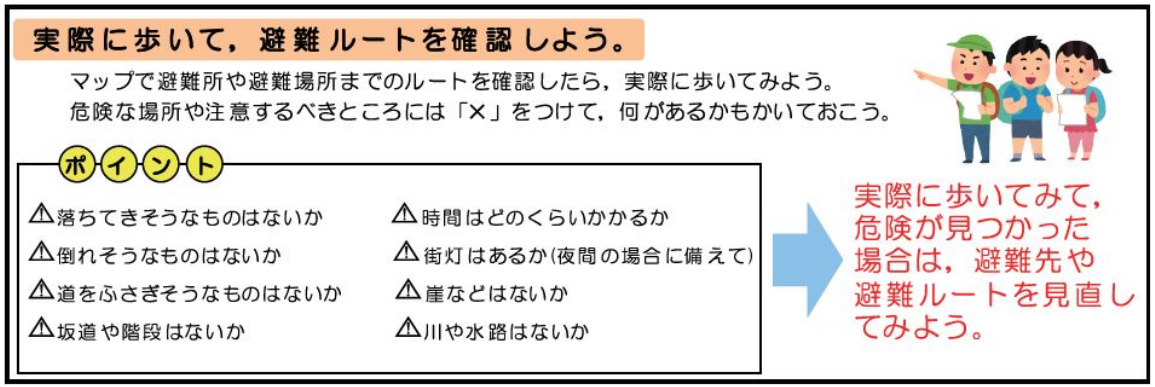
2. ひなんマップを作る

防災豆知識の種類

① 災害・避難メモ

メモとしてお使いいただけます

② 防災まち探検



地図で確認した避難ルートを実際に歩いて確認してみましょう

2. ひなんマップを作る

防災豆知識の種類

③ 防災情報サイト

登録して情報をもらう！
【かしわメール配信サービス】

kashiwacity@emp.ikkr.jp
に空メールを送る。

命を守るためには，自らが情報を取りにいくことが必要です。

【柏市ホームページ】
http://www.city.kashiwa.lg.jp/

【千葉県防災ポータルサイト】
http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/

【気象庁ホームページ】
http://www.jma.go.jp/

【国土交通省　川の防災情報】
http://www.river.go.jp/

防災に関する
情報が確認できる
サイトを紹介します

④ わが家の防災グッズ

家庭での備え，非常持出品を準備しよう！

▼非常用持出品
- 一人一つ，リュックサックに準備
- 必要最低限のものに絞る
- すぐに取り出せる場所に保管

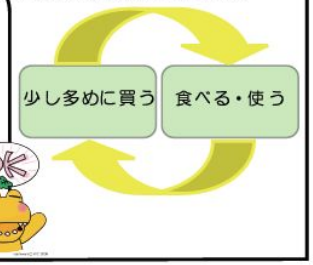
▼家庭での備え
- ３日分(出来れば７日分)
- 定期的に点検を
- ローリングストック法の活用

チェックリスト

□飲料水　□食料　貴重品　□衣類　□常備薬
□懐中電灯　□電池　□携帯ラジオ　□歯ブラシ
□毛布　□タオル　□防寒具　□雨具　□軍手
□ビニール袋　□ティッシュ　□携帯用トイレ
□メモ帳　□筆記用具　□携帯電話・スマホ
□充電器　□その他(　　)

ローリングストック法

備蓄してある食品や生活用品を，定期的に消費し，食べた分，消費した分だけ買い足す方法。

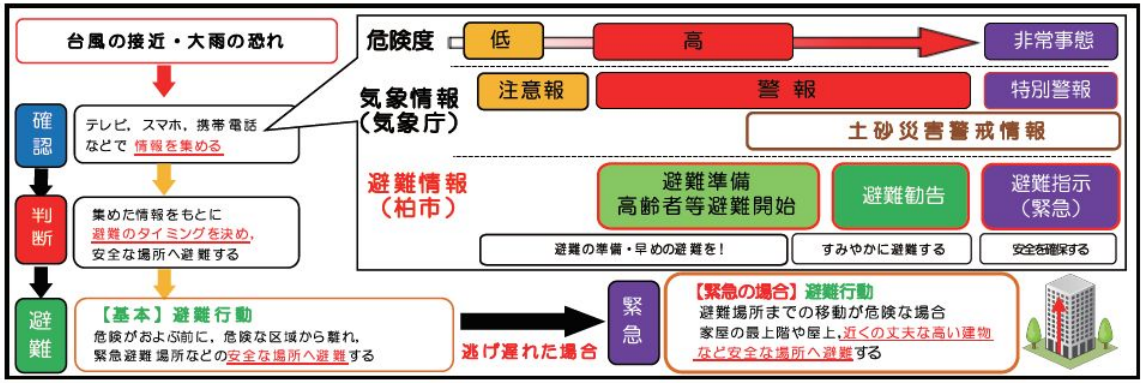


家庭内備蓄や
非常持出品に
ついてチェック
できます

2. ひなんマップを作る

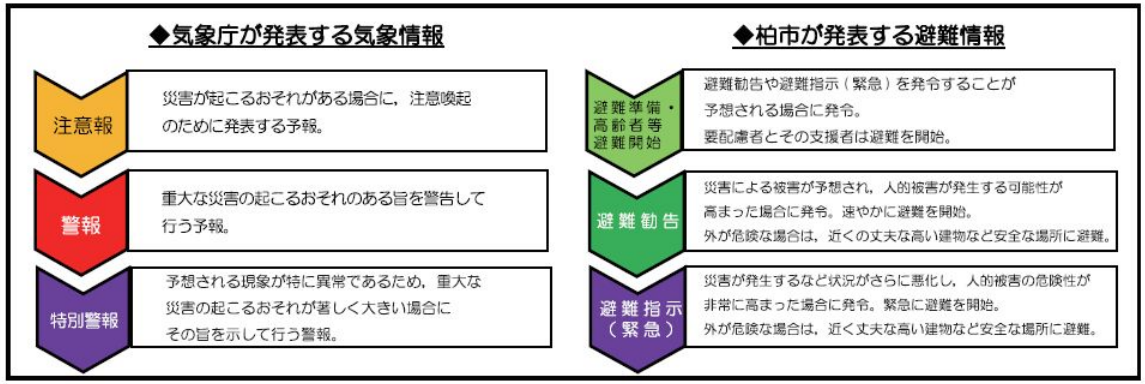
防災豆知識の種類

⑤ 気象情報と避難行動



風水害時(台風，大雨等)の避難行動が確認できます

⑥ 情報のレベル

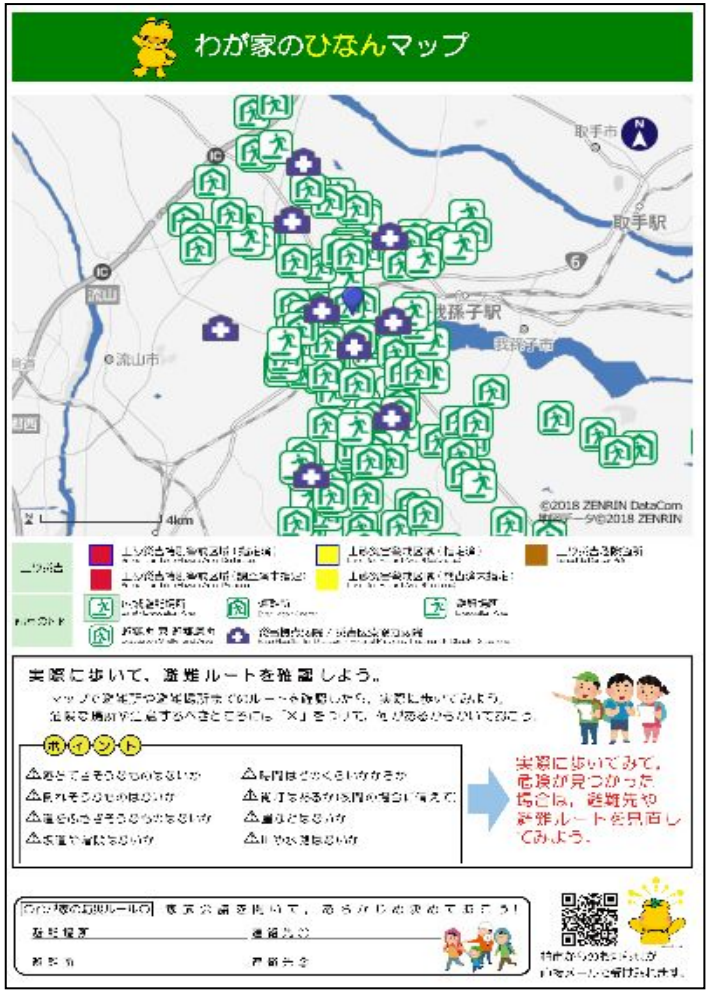


気象庁や市が発表する情報について説明しています

2. ひなんマップを作る

地図の調整，防災豆知識が選択出来たら，**『1．印刷方法』**で示されている手順で印刷を開始します。

完成！



３. ひなんマップを活用する

3. ひなんマップを活用する

オリジナルの『わが家のひなんマップ』が完成したら，家族会議を開いて共有しましょう

① 家の周りの危険な場所をチェック

自宅周辺にどのような危険があるか確認しましょう。
（例：土砂災害警戒区域，浸水想定区域など）

② 緊急避難場所などの避難先をチェック

災害の危険から命を守るため，一時的に避難する「避難場所」を確認しましょう。

③ 避難先までのルートをチェック

自宅から避難先までの避難ルートを地図の中に書き込んでみましょう。その際，様々な災害の状況を想定し，複数の避難ルートを確認しておきましょう。

実際に歩いてみましょう！

地図上で確認したルートを実際に歩き，危険が見つかった場合は，避難先やルートの見直しをしましょう。